

河北町永昌寺 勸進成就記念

# 羅漢さんマンスリー 修復と公開

## 記念講演会

2016年

6月4日(土) 19:00 ~ 20:30

## 公開修復

6月4日(土) ~ 12日(日) 10:00 ~ 17:00

4日(土)午前中、6日(月)は、修復は行いませんが仏像は拝観できます。

## 修復完成記念公開

6月14日(火) ~ 30日(木) 10:00 ~ 17:00

ただし、土日の午前中は法事などで拝観できない場合があります。

拝観料 無料

主催 永昌寺仏像サポーター(代表 副住職) 協力 文化財マネジメント  
後援 河北町、河北町教育委員会、河北町観光協会

Eishoji Temple  
The 16 Arahats

永昌寺は山形県西村山郡河北町に位置し、永禄年間（1558～1570年）に開かれた曹洞宗寺院です。本尊は県指定文化財の木造聖観音菩薩坐像（鎌倉時代後期）で、この他に重要な仏像として、江戸時代の文化年間（1804～1818年）頃に七条仏所31代・康朝によって制作された木造十六羅漢像があります。七条仏所は、鎌倉時代には運慶を始めとした慶派が活躍していた最高ブランドを誇る京都の仏像彫刻工房です。康朝も同時代としては最高水準の仏師で、永昌寺の十六羅漢像も大変優れた出来栄です。また、京都と河北町の文化的交流を示す重要な文化財でもあります。

十六羅漢像には経年による損傷が生じていたため修復が必要となり、永昌寺ではインターネット上で大衆から資金を集める「クラウドファンディング」によって修復費を調達しました。

このたびは、十六羅漢像修復に多くの方々からのご支援をいただきましたので、その感謝の念とともに、河北町の歴史文化・仏教文化を広くお伝えしたく思い、寺内にて仏像を公開いたします。まず「公開修復」として、ほとんど目にする機会のない修復作業を寺内で公開し、修復完成後には記念公開をします。ぜひこの機会にご参拝いただき、あわせて町内の紅花資料館等を巡って、江戸時代には盛んだった紅花生産や交易、そして当時の文化を感じていただければ幸いです。

### 記念講演会

「地域文化遺産保護の意義と永昌寺十六羅漢像の保存修復について」

6月4日（土）19:00～20:30

講師

- ・宮本晶朗（文化財マネジメント 代表）
- ・岡田靖（木製彫刻文化財保存修復研究所 代表）

会場 永昌寺本堂

料金 無料（申込不要）

### アクセス

#### ■車でお越しの場合

山形市より国道112号線で約35分

寒河江IC・東根ICより約15分

慈恩寺より国道287号線で約10分

#### ■電車+タクシーでお越しの場合

さくらんぼ東根駅より約20分

寒河江駅より約15分

#### ■電車+自転車でお越しの場合

寒河江駅より約20分（約5km）

慈恩寺より約20分（約4km）

※寒河江駅前にレンタサイクルあり

### お問い合わせ

永昌寺 Tel 090-2532-7214（副住職）

Tel 0237-72-3022

〒999-3533 山形県西村山郡河北町西里673

<http://eishoji.info/>

河北町観光協会（紅花資料館） Tel 0237-72-3787



木造聖観音菩薩坐像  
（鎌倉時代後期、県指定文化財）



木造十六羅漢像 第三尊者  
（江戸時代後期）

